

平成28年度第3回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時：平成28年6月21日（火）
午後4時～午後5時30分
- 2 場 所：鹿島区役所 北会議室

【 会 議 録 】

1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員名】 12名

五賀和雄、丹野常昭、多田和夫、松野豊喜、大塚悦子、
鈴木直門、星ちづ子、但野喜直、渡部喜典、
前田典郎、渡部裕幸、高橋雅美、

【欠席委員名】 3名

豊田ミサ子、西 道典、菅野行雄

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

2 会長あいさつ

3 区役所長あいさつ

区役所長は議会出席のため到着後あいさつをいただくこととした。

4 会議録署名人の指名

五賀会長が会議録署名人に鈴木直門委員と星ちづ子委員を指名。

5 議事

(1) 報告事項

①鹿島駅について

○五賀会長

それでは5の議事に入ります。

報告事項①鹿島駅について担当より説明を求めます。

○鹿島区地域振興課長

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。質問等ありますか。

○前田委員

資料4ページの「その他の団体または個人が駅舎を利活用し、切符の販売、清掃業務を請負い、駅舎を利活用する」には賛成ですが、対応その1「かしま観光協会等が駅舎を利活用し切符の販売、清掃業務はしない(現状)が駅舎利活用を支援する」その3「当面、JRの方針どおりとし、契機をとらえて対応する」には反対です。要望としては鹿島駅に防犯カメラを設置してほしいです。①6月2日まで情報はなかったのですか。②鹿島駅の方にお聞きしましたが、職員ではないとの答えでしたが資料にはJR職員と記載されています。①、②について回答をお願いします。

○鹿島区地域振興課長

平成27年度の段階では無人化に向けて進むだろうという程度で明確な日にち7月12日に無人化になると唐突に話があったのは6月2日でした。また、防犯カメラについては予算・管理の関係も踏まえてできるだけ防犯対策に努めていく観点から前向きに対応する考えであります。しかし、まずは駐在所の方のこれまで以上の立ち寄りといったことで対応すべきと考えています。また、現在鹿島駅にいらっしゃる方についてはJR所管で配置している方ということでJR職員と資料に記載しました。

○鹿島区地域振興課長補佐

今課長より説明のありました通り、駅に配置されている方についてJRが下請けに委託しており、その業者の方が配置されております。その委託業者は元JR職員で構成されておりました直接JR職員というわけではございません。

○前田委員

駅の隣に駐車場がありますが、そこへ駐在所を持ってきてはどうですか。

○鹿島区地域振興課長

将来的にはそういうことも考えていく必要があると思いますが7月12日に無人化になるからといってすぐにできることではないと思われます。

○大塚委員

説明の中でありましたように農協の職員が駅の管理をしていた時代がありました。しかし、この管理も利用促進のため職員が高等学校合格発表の際電車の定期券購入は鹿島駅で購入するよう確約いただいて利益を出すなど努力した結果、JRの有人化へ戻る形となりました。やはり一番は観光協会が管理するのが良いのではないのでしょうか。

○但野委員

日立木駅を子どもの迎え等で利用するのですが、無人の駅で大人でも夜は怖い状態です。私は有人が良いと思います。私も観光協会が管理するのが良いと思います。

○丹野副会長

防犯、治安の部分からいうと無人化は避けたいです。今自転車屋さんが開いているので助かっていますが、観光協会がやることについての具体的なビジョンがないのでは無人化は避けられないのではないのでしょうか。そこで防犯の観点からいうと警察のパトロールを増やすこと、ボランティアの防犯団体の巡回を多くすることなどが考えられます。区長の役員会の中では平成32年度の福島県立特別支援学校の開校、平成32年常磐線開通まで様子を見るしかないのではないかという話になりました。

○星委員

観光協会は2名しか職員がいない状態です。この話については商工会の女性部、青年部にも会長より話がありましたが皆自営業のため難しいです。今でも年に1度駅の清掃を行っていますし、駅のプランターへの花植えも年に数回行っています。月5回の清掃は難しい状況です。

○渡部委員

清掃について月5回という話ですが、トイレについては毎日やるべきだと思います。また、防犯上の観点からも毎日、人が入って清掃しているということは大事だと思います。駅前のトイレが汚くなることは防犯の面で不安である。トイレ清掃の業者委託だけでも早急に7月12日から毎日でもやっていただくのがいいと提案します。

○鹿島区地域振興課長補佐

駅のトイレは中と外ありますが、外については現在市がNPO法人あさがおへ委託し週5回清掃をしています。こちらについては継続して市で管理します。

○丹野副会長

資料では切符販売を行えば駅舎を無償で使ってよいということですが、駅舎で何か販売するにしても利用者が少ないので利益が見込めないため、防犯1点に絞って考えるべきではないでしょうか。

○前田委員

議会にはこのことについて説明したのですか。また、どんな説明を行ったのですか。

○鹿島区地域振興課長

一般質問の中で鹿島駅の利活用について現在答弁の内容としては駅の利活用推進委員会が立ち上がっており、先進地視察を含め検討を重ねている。市としては委員会の推移を見守りながら、まちづくりの観点で広く意見を伺いたいということで検討するという回答を用意しています。

○前田委員

市当局としての対応、議会としての対応ともに決まっていないうちで今日の協議会を開催したということですか。6月2日から特に進んでいないということよろしいですか。

○地域振興課長

何もしていなかったわけではありません。JAへ以前のような形でやっていただくことは可能であるかの確認や区長会で意見をいただく、これらのことで資料に記載しました3つの案を考えこの地域協議会で提案している状況です。また、一方的に無人化について市では決められないため、鹿島駅を利用する方へは観光協会アンケートを取るなどしました。

○松野委員

12日の無人化は決まっています区長会では平成32年まで様子を見るという意見が出て方向性が見えた中で地域協議会にどうするのかといわれてもいかなものかと思います。1点伺いたいのは、駅構内の美化については市でやるのですか、それともJRで行うのですか。

○鹿島区地域振興課長補佐

JR側で構内（ホーム、階段、駅舎）は月に4～5回の清掃を2万円程の委託料で行っていただくことでどこかに委託発注を行います。

○松野委員

切符売りなどについて農協が行っていた時代は人がいたのでできましたが、今観光協会は人がいないので大変だと思います。さらにボランティアで切符売りを行う人がいるのかという問題もあります。例えば週に数回3区の老人会へ協力を依頼することや、市からも助成するなどしないと2万円の委託料では厳しいと思われます。

○渡部（裕）委員

JR側に譲歩させることや意見を申し上げて良いのではないのでしょうか。小高で何人乗り降りするのかわからない状況で、終着駅になるという理由で鹿島が無人化になるので、管理面、委託関係の金銭面について要望することは必要だと思います。

○地域振興課長

只今のご意見についてもっともであると思います。今後委託の方向に進むと思われまので、市から話をしていきたいと考えます。

○前田委員

赤字が発生した場合、市として補てんする覚悟はあるのかお聞きします。

○鹿島区役所長

区意見をまとめるために皆さんの意見を伺っています。

○前田委員

原町区、小高区の地域協議会の議題として意見を伺わないのですか。

○地域振興課長

鹿島駅のことでしたので鹿島区地域協議会へのみの報告で考えていました。

○松野委員

管理者をお願いするとしたら月20万円程度でないと見つからないのではないかと思います。

○五賀会長

皆さんが出された意見については尊重しながら、各団体及び地域住民との意見の反映と、地域協議会としてもこういう意見が出されたこと示してもらえようようにしたいと思います。よろしいですか。

○委員

「異議なし」の声

○五賀会長

鹿島駅については以上で終了したいと思います。

(2) その他

①次回の日程について

○五賀会長

(2) その他であります、事務局よりお願いします。

○事務局

次回の日程については前回お話しした通り、7月19日（火）の午後1時30分で開催します。

○五賀会長

視察研修の件はどうなっていますか。

○事務局

現在皆さんから提出いただいたアンケートを集約しているところです。まだ提出頂いていない方には再度アンケートをお配りしています。この会終了後に提出頂ければと思います。

○五賀会長

その他なければ終了します。

これをもちまして本日の会議は終了しました。長時間ご苦労さまでした。

5 閉 会

以上のとおり相違ありません。

会 長

五賀和雄

会議録署名人

鈴木直門

会議録署名人

星あづさ